

15th ICN & 28th EAFONS参加報告

2025年2月13-14日に韓国で開催された15th International Nursing Conference (INC) and the 28th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS)に、本学医学薬学教育部（博士課程）看護学専攻3年次生の大松尚登さんと総合医薬学研究科（修士課程）総合医薬学専攻看護科学プログラム：研究者コース2年次生の茂野由貴さんが参加し、成果発表を行いました。



学会テーマは、「テクノロジーと人間性の融合におけるケアの変革的イニシアチブ」で、医師に対する看護師役割の変化、高度な看護実践の広範な範囲、看護実践博士（DNP）など、極めて重要なトピックが取り上げられ、最新のテクノロジーを活用する中での人間性を中心としたケアのあり方について活発に議論されていました。

また、成果発表においても、質問者との間に活発な議論を行い、学会終了後も交流が続いています。

これまでに行ったEAFONSでの成果発表

2011年	14 th EAFONS（韓国）
2012年	15 th EAFONS（シンガポール）
2015年	18 th EAFONS（台湾）
2017年	20 th EAFONS（香港）
2020年	23 th EAFONS（タイ）
2021年	24 th EAFONS（フィリピン）
2023年	26 th EAFONS（日本）
2024年	27 th EAFONS（香港）
2025年	28 th EAFONS（韓国）

